事例No.	2592
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	松山市ことばのちから実行委員会

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・観光 ・地域運営組織

事例種類	地域資源の活用

事例内容・タイトル

松山市ことばのちから実行委員会

出典

平成27年度ふるさとづくり大賞事例集

松山市ことばのちから実行委員会　愛媛県松山市

概　要

市では、正岡子規や夏目漱石をはじめとする幾多の松山ゆかりの先人たちが残してくれた文化的土壌を活用することで、「ことばのちから」をキーワードとしたこれまでにない新しいまちづくりに取り組んでいる。同委員会では、全国から応募されたことば作品を市内に掲示する「街はことばのミュージアム」などの様々な事業を展開している。



評価された点

・そもそも地域の情報発信は「ことば」によるのであり、「ことばのちから」が強ければ強い程発信力が高まり、認知度の向上に結びつく。これ迄の地域ブランドづくりは、形ある資源をどういうことばで伝えるかが課題であったが、「ことば」そのものに目を付けた点は画期的であり、松山というまちの歴史的な背景からも「言霊」のまちづくりは相応しいと思う。
・世界に広がる俳句文化に対して、近年は日本語の魅力を日本人が忘れがちである。郷土の先人たちが残した地域の宝として受け継がれて来ている文学的遺伝子を、未来に繋げて頂きたい。
・「ことばのちから」をキーワードに町づくりを進めているのは、文化のまち松山らしさが表れており、ユニーク。
・「ことば」を地域資源として捉え、着実に活動を展開しているのは秀逸。また、それらがブランディングにつながっており、評価に値する。



特定非営利活動法人砂浜美術館　高知県黒潮町

概　要

NPO法人砂浜美術館は、まちづくり、保健、福祉、教育、文化、環境といった広範囲にわたるあらゆる地域の活性化を図る活動を、住民、行政、企業、社会貢献活動を行う団体や個人、関係機関と連携を図りながら進めることによって、人材の育成と豊かなまちづくりを行う。



評価された点

・有志の集まりから地域ならではの資源（砂浜）をベースに活動を展開している。
・当たり前のようにある町の自然を「宝物」として位置づけ、活用、進化させた先駆的な事例。
・砂浜を美術館とするTシャツアート展は独創的であり、まちのイメージブランドの構築につながっている点は、大いに参考になる事例である。
・「私たちのまちには美術館がありません。美しい砂丘が美術館です」というコンセプトが秀逸。そう言い切ることで、ハード中心からソフト中心に転換させ様々な取り組みを展開させている。
・まず何よりも、美しい砂浜を「美術館」に見立てるという発想が斬新で面白い。Tシャツアート展など、プロジェクトもユニークでとても魅力的。働く場を創出している点も評価。
・地域づくりの老舗。地域のさまざまな主体と協力しながら、砂浜を資源と見立てて、地域文化を発信し続けている。

